

伊集院保健所感染症情報

2024年第39週（令和6年9月23日～令和6年9月29日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症 管内警報発令：咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第36週	第37週	第38週	第39週	先週からの増減	第38週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	1.00	0.20	0.00	0.20	↗	0.48	↗
COVID-19	-	-	-	3.20	3.00	2.00	0.40	↘	2.09	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	3.67	4.00	2.33	2.33	→	0.92	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	2.67	2.67	3.00	0.33	↘	1.51	↘
感染性胃腸炎	20	12	-	0.33	1.00	1.33	0.67	↘	3.37	↘
水痘	2	1	1	0.33	0.00	0.33	0.00	↘	0.20	↗
手足口病	5	2	-	1.00	0.67	2.33	4.67	↗	6.78	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	→
突発性発しん	-	-	-	0.00	0.67	0.00	0.00	→	0.33	↘
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.67	2.33	0.67	0.00	↘	1.35	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.02	↘
RSウイルス感染症	-	-	-	0.33	1.33	1.33	0.33	↘	1.33	↗

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

TOPIC 10月は臓器移植普及推進月間です。

毎年10月は臓器移植の現状を周知するとともに、移植医療に対する理解と協力のための普及・啓発を行っています。

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下したときに、臓器提供者の健康な臓器を移植して機能を回復させる医療で、提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療です。

臓器移植の一層の定着・推進を図るためには、より多くの方々に臓器移植に対する理解を深めて頂き、臓器提供に関する意思表示をしていただくことが極めて重要です。臓器提供の意思表示の方法は、多く分けて以下の三つの方法があります。

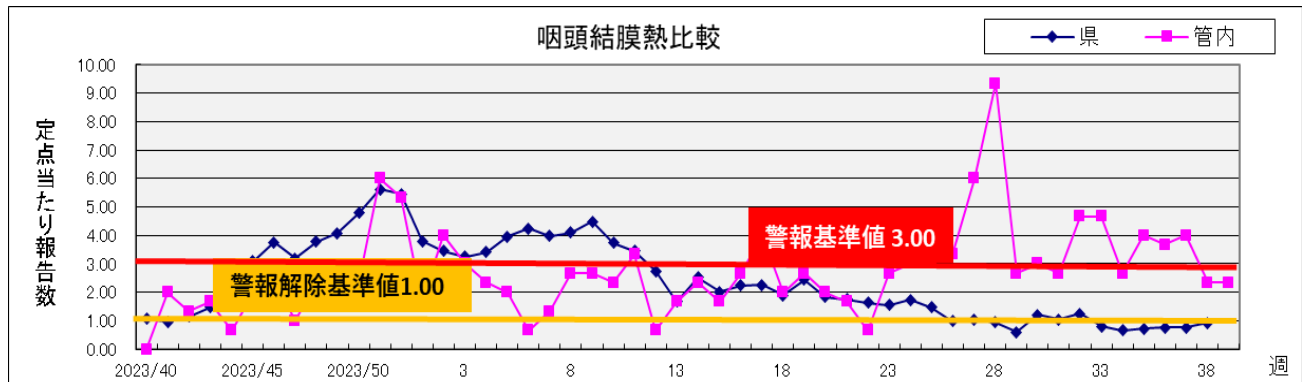
意思表示の方法

- ①インターネットによる意思登録
- ②被保険者証や運転免許証やマイナンバーカードの裏面の意思表示欄への記入
- ③意思表示カードへの記入

* 普段から臓器移植についてご家族で話し合い、一人ひとりの考えに従って「臓器を提供する」「提供しない」の意思表示をお願いします。

● 注意すべき感染症

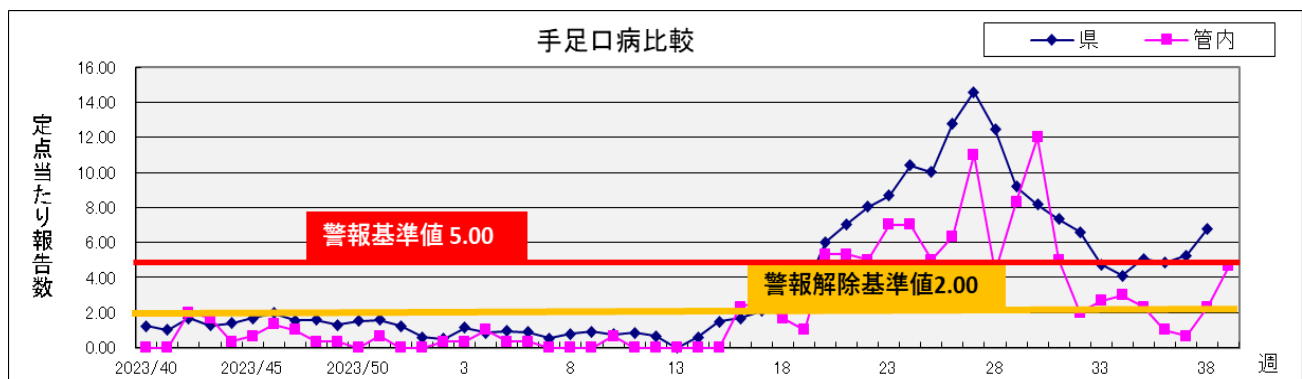
● 咽頭結膜熱（管内警報発令中！）



今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週と同じく 7 人（定点当たり 2.33）でした。年齢別では、3 歳（4 人）、1 歳・6 歳・10～14 歳（1 人）でした。

咽頭結膜熱は、小児の急性ウイルス性感染症で、飛沫感染、あるいは手指を介した接触感染で拡大します。感染予防対策としては、タオルの共用はせず、感染者と密接な接触を避け、また流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。

● 手足口病



今週の伊集院保健所管内における手足口病の報告数は、前週の 7 人（定点当たり 2.33）から 7 人多い 14 人（定点当たり 4.67）でした。年齢別では、1 歳（7 人）、2 歳・3 歳・5 歳（各 2 人）、6 ヶ月～11 ヶ月（1 人）の順に多い報告でした。

感染すると、3～5 日後に、口の中、手のひら、足底や足背などに水疱性発疹が出ます。発熱は約 3 分の 1 にみられますが、あまり高くないことがほとんどであり、高熱が続くことは通常はありません。ほとんどの発病者は、数日間のうちに治る病気です。

飛沫感染、接触感染、糞口感染（便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること）が知られています。特に、乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは集団感染が起こりやすいため、注意しましょう。

一般的な感染対策として、接触感染を予防するために手洗いをしっかりとすること、排泄物を適切に処理することです。

○学校における感染症による出席停止の状況 9/23～9/29（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週の出席停止は、溶連菌感染症が 1 人、マイコプラズマ感染症が 3 人、COVID-19 が 1 名の報告がありました。

自治体名	疾患名	溶連菌感染症	マイコプラズマ感染症	新型コロナウイルス感染症
日置市		1	3	1
いちき串木野市		0	0	0
三島村		0	0	0
十島村		0	0	0
計		1	3	1